

平成 25 年版厚生労働白書 正誤表

「平成 25 年版厚生労働白書」において、掲載内容に誤りがございました。ご迷惑をお掛けしましたこととお詫びするとともに、以下のとおり訂正させていただきます。

なお、HP 上に掲載されている内容につきましては、修正が反映されております。

頁	該当箇所	修正内容																																																					
		誤	正																																																				
94	図表 2-3-9 (注釈)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">図表 2-3-9 子どもとはどのような存在か</p> <table border="1" style="margin-top: 10px; font-size: small;"> <caption>図表 2-3-9 子どもとはどのような存在か (誤)</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>生まれ・望み・希望</td><td>78.9</td></tr> <tr><td>無償の愛を授ける対象</td><td>56.4</td></tr> <tr><td>夫業の絆を深めるもの</td><td>39.3</td></tr> <tr><td>独立した一人の人間</td><td>33.4</td></tr> <tr><td>自分の分身</td><td>18.8</td></tr> <tr><td>自分の面を世に託せるもの</td><td>16.1</td></tr> <tr><td>社会的課題</td><td>6.3</td></tr> <tr><td>配偶者の分身</td><td>3.6</td></tr> <tr><td>経済的負担を与えるもの</td><td>2.1</td></tr> <tr><td>老後の面倒を見てくれる人</td><td>1.6</td></tr> <tr><td>精神的負担を与えるもの</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>ライバル</td><td>1.0</td></tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small; margin-top: 10px;">資料：厚生労働省雇用均等・児童家庭局「少子化に関する意識調査」(2004年)より厚生労働省政策統括官付政策評価官室作成 (注) 1. 「あなたにとって子どもとはどのようなものですか。独身の方も、仮定でお答えください。(〇は3つまで)」と尋ねた問に対して回答した人の割合。 2. 選択肢はほかに、「その他」。</p> </div>	項目	割合 (%)	生まれ・望み・希望	78.9	無償の愛を授ける対象	56.4	夫業の絆を深めるもの	39.3	独立した一人の人間	33.4	自分の分身	18.8	自分の面を世に託せるもの	16.1	社会的課題	6.3	配偶者の分身	3.6	経済的負担を与えるもの	2.1	老後の面倒を見てくれる人	1.6	精神的負担を与えるもの	1.8	ライバル	1.0	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">図表 2-3-9 子どもとはどのような存在か</p> <table border="1" style="margin-top: 10px; font-size: small;"> <caption>図表 2-3-9 子どもとはどのような存在か (正)</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>生まれ・望み・希望</td><td>78.9</td></tr> <tr><td>無償の愛を授ける対象</td><td>56.4</td></tr> <tr><td>夫業の絆を深めるもの</td><td>39.3</td></tr> <tr><td>独立した一人の人間</td><td>33.4</td></tr> <tr><td>自分の分身</td><td>18.8</td></tr> <tr><td>自分の面を世に託せるもの</td><td>16.1</td></tr> <tr><td>社会的課題</td><td>6.3</td></tr> <tr><td>配偶者の分身</td><td>3.6</td></tr> <tr><td>経済的負担を与えるもの</td><td>2.1</td></tr> <tr><td>老後の面倒を見てくれる人</td><td>1.6</td></tr> <tr><td>精神的負担を与えるもの</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>ライバル</td><td>1.0</td></tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small; margin-top: 10px;">資料：厚生労働省雇用均等・児童家庭局「少子化に関する意識調査」(2004年)より厚生労働省政策統括官付政策評価官室作成 (注) 1. 「あなたにとって子どもとはどのようなものですか。独身の方も、仮定でお答え下さい。(〇は3つまで)」と尋ねた問に対して回答した人(子どもを持つ既婚の男性・女性に限る)の割合。 2. 選択肢はほかに、「その他」。</p> </div>	項目	割合 (%)	生まれ・望み・希望	78.9	無償の愛を授ける対象	56.4	夫業の絆を深めるもの	39.3	独立した一人の人間	33.4	自分の分身	18.8	自分の面を世に託せるもの	16.1	社会的課題	6.3	配偶者の分身	3.6	経済的負担を与えるもの	2.1	老後の面倒を見てくれる人	1.6	精神的負担を与えるもの	1.8	ライバル	1.0
項目	割合 (%)																																																						
生まれ・望み・希望	78.9																																																						
無償の愛を授ける対象	56.4																																																						
夫業の絆を深めるもの	39.3																																																						
独立した一人の人間	33.4																																																						
自分の分身	18.8																																																						
自分の面を世に託せるもの	16.1																																																						
社会的課題	6.3																																																						
配偶者の分身	3.6																																																						
経済的負担を与えるもの	2.1																																																						
老後の面倒を見てくれる人	1.6																																																						
精神的負担を与えるもの	1.8																																																						
ライバル	1.0																																																						
項目	割合 (%)																																																						
生まれ・望み・希望	78.9																																																						
無償の愛を授ける対象	56.4																																																						
夫業の絆を深めるもの	39.3																																																						
独立した一人の人間	33.4																																																						
自分の分身	18.8																																																						
自分の面を世に託せるもの	16.1																																																						
社会的課題	6.3																																																						
配偶者の分身	3.6																																																						
経済的負担を与えるもの	2.1																																																						
老後の面倒を見てくれる人	1.6																																																						
精神的負担を与えるもの	1.8																																																						
ライバル	1.0																																																						

頁	該当箇所	修正内容																																																																																																																																																																																																																															
		誤	正																																																																																																																																																																																																																														
98	図表 2-3-14	<p>図表 2-3-14 理想の子ども数を持たない理由（妻の年齢別）</p> <p>(単位：%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">妻の年齢</th> <th colspan="10">理想の子ども数を持たない理由（複数回答）</th> </tr> <tr> <th colspan="2">経済的理由</th> <th colspan="2">年齢・身体的理由</th> <th>育児負担</th> <th colspan="2">夫に関する理由</th> <th colspan="3">その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>子育てや教育にお金がかかりすぎるから</td> <td>自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから</td> <td>家が狭いから</td> <td>高齢で生むのはいやだから</td> <td>欲しいけれどもできないから</td> <td>健康上の理由から</td> <td>これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから</td> <td>この家事・育児への協力が得られないから</td> <td>夫が望まないから</td> <td>成人してほしいから</td> <td>一番末の子が夫の定年退職までにはないから</td> <td>夫が望まないから</td> <td>自分や夫婦の生活を大切にしたいから</td> <td>子どもがのびのび育つ社会環境ではないから</td> </tr> <tr> <td>30歳未満</td> <td>83.3</td> <td>21.1</td> <td>18.9</td> <td>3.3</td> <td>3.3</td> <td>5.6</td> <td>10.0</td> <td>12.2</td> <td>5.6</td> <td>4.4</td> <td>7.8</td> <td>11.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>30～34歳</td> <td>76.0</td> <td>17.2</td> <td>18.9</td> <td>13.3</td> <td>12.9</td> <td>15.5</td> <td>21.0</td> <td>13.3</td> <td>4.3</td> <td>9.9</td> <td>9.9</td> <td>7.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>35～39歳</td> <td>69.0</td> <td>19.5</td> <td>16.0</td> <td>27.2</td> <td>16.4</td> <td>15.0</td> <td>21.0</td> <td>11.6</td> <td>6.9</td> <td>8.9</td> <td>8.1</td> <td>7.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>40～49歳</td> <td>50.3</td> <td>14.3</td> <td>9.9</td> <td>47.3</td> <td>23.8</td> <td>22.5</td> <td>15.4</td> <td>9.9</td> <td>10.2</td> <td>6.2</td> <td>6.1</td> <td>3.7</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>60.4</td> <td>16.8</td> <td>13.2</td> <td>35.1</td> <td>19.3</td> <td>18.6</td> <td>17.4</td> <td>10.9</td> <td>8.3</td> <td>7.4</td> <td>7.2</td> <td>5.6</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>資料：国立社会保障・人口問題研究所「第14回出生動向基本調査（2010年）」 (注) 1. 対象は予定子ども数が理想子ども数を下回る初婚どうしの夫婦。 2. 予定子ども数が理想子ども数を下回る夫婦の割合は32.7%。</p>	妻の年齢	理想の子ども数を持たない理由（複数回答）										経済的理由		年齢・身体的理由		育児負担	夫に関する理由		その他				子育てや教育にお金がかかりすぎるから	自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから	家が狭いから	高齢で生むのはいやだから	欲しいけれどもできないから	健康上の理由から	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	この家事・育児への協力が得られないから	夫が望まないから	成人してほしいから	一番末の子が夫の定年退職までにはないから	夫が望まないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	子どもがのびのび育つ社会環境ではないから	30歳未満	83.3	21.1	18.9	3.3	3.3	5.6	10.0	12.2	5.6	4.4	7.8	11.1			30～34歳	76.0	17.2	18.9	13.3	12.9	15.5	21.0	13.3	4.3	9.9	9.9	7.3			35～39歳	69.0	19.5	16.0	27.2	16.4	15.0	21.0	11.6	6.9	8.9	8.1	7.5			40～49歳	50.3	14.3	9.9	47.3	23.8	22.5	15.4	9.9	10.2	6.2	6.1	3.7			合計	60.4	16.8	13.2	35.1	19.3	18.6	17.4	10.9	8.3	7.4	7.2	5.6			<p>図表 2-3-14 理想の子ども数を持たない理由（妻の年齢別）</p> <p>(単位：%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">妻の年齢</th> <th colspan="10">理想の子ども数を持たない理由（複数回答）</th> </tr> <tr> <th colspan="2">経済的理由</th> <th colspan="2">年齢・身体的理由</th> <th>育児負担</th> <th colspan="2">夫に関する理由</th> <th colspan="3">その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>子育てや教育にお金がかかりすぎるから</td> <td>自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから</td> <td>家が狭いから</td> <td>高齢で生むのはいやだから</td> <td>欲しいけれどもできないから</td> <td>健康上の理由から</td> <td>これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから</td> <td>この家事・育児への協力が得られないから</td> <td>夫が望まないから</td> <td>成人してほしいから</td> <td>一番末の子が夫の定年退職までにはないから</td> <td>夫が望まないから</td> <td>自分や夫婦の生活を大切にしたいから</td> <td>子どもがのびのび育つ社会環境ではないから</td> </tr> <tr> <td>30歳未満</td> <td>83.3</td> <td>21.1</td> <td>18.9</td> <td>3.3</td> <td>3.3</td> <td>5.6</td> <td>10.0</td> <td>12.2</td> <td>5.6</td> <td>4.4</td> <td>7.8</td> <td>11.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>30～34歳</td> <td>76.0</td> <td>17.2</td> <td>18.9</td> <td>13.3</td> <td>12.9</td> <td>15.5</td> <td>21.0</td> <td>13.3</td> <td>4.3</td> <td>9.9</td> <td>9.9</td> <td>7.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>35～39歳</td> <td>69.0</td> <td>19.5</td> <td>16.0</td> <td>27.2</td> <td>16.4</td> <td>15.0</td> <td>21.0</td> <td>11.6</td> <td>6.9</td> <td>8.9</td> <td>8.1</td> <td>7.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>40～49歳</td> <td>50.3</td> <td>14.9</td> <td>9.9</td> <td>47.3</td> <td>23.8</td> <td>22.5</td> <td>15.4</td> <td>9.9</td> <td>10.2</td> <td>6.2</td> <td>6.1</td> <td>3.7</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>60.4</td> <td>16.8</td> <td>13.2</td> <td>35.1</td> <td>19.3</td> <td>18.6</td> <td>17.4</td> <td>10.9</td> <td>8.3</td> <td>7.4</td> <td>7.2</td> <td>5.6</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>資料：国立社会保障・人口問題研究所「第14回出生動向基本調査（2010年）」 (注) 1. 対象は予定子ども数が理想子ども数を下回る初婚どうしの夫婦。 2. 予定子ども数が理想子ども数を下回る夫婦の割合は32.7%。</p>	妻の年齢	理想の子ども数を持たない理由（複数回答）										経済的理由		年齢・身体的理由		育児負担	夫に関する理由		その他				子育てや教育にお金がかかりすぎるから	自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから	家が狭いから	高齢で生むのはいやだから	欲しいけれどもできないから	健康上の理由から	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	この家事・育児への協力が得られないから	夫が望まないから	成人してほしいから	一番末の子が夫の定年退職までにはないから	夫が望まないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	子どもがのびのび育つ社会環境ではないから	30歳未満	83.3	21.1	18.9	3.3	3.3	5.6	10.0	12.2	5.6	4.4	7.8	11.1			30～34歳	76.0	17.2	18.9	13.3	12.9	15.5	21.0	13.3	4.3	9.9	9.9	7.3			35～39歳	69.0	19.5	16.0	27.2	16.4	15.0	21.0	11.6	6.9	8.9	8.1	7.5			40～49歳	50.3	14.9	9.9	47.3	23.8	22.5	15.4	9.9	10.2	6.2	6.1	3.7			合計	60.4	16.8	13.2	35.1	19.3	18.6	17.4	10.9	8.3	7.4	7.2	5.6		
妻の年齢	理想の子ども数を持たない理由（複数回答）																																																																																																																																																																																																																																
	経済的理由		年齢・身体的理由		育児負担	夫に関する理由		その他																																																																																																																																																																																																																									
	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから	家が狭いから	高齢で生むのはいやだから	欲しいけれどもできないから	健康上の理由から	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	この家事・育児への協力が得られないから	夫が望まないから	成人してほしいから	一番末の子が夫の定年退職までにはないから	夫が望まないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	子どもがのびのび育つ社会環境ではないから																																																																																																																																																																																																																			
30歳未満	83.3	21.1	18.9	3.3	3.3	5.6	10.0	12.2	5.6	4.4	7.8	11.1																																																																																																																																																																																																																					
30～34歳	76.0	17.2	18.9	13.3	12.9	15.5	21.0	13.3	4.3	9.9	9.9	7.3																																																																																																																																																																																																																					
35～39歳	69.0	19.5	16.0	27.2	16.4	15.0	21.0	11.6	6.9	8.9	8.1	7.5																																																																																																																																																																																																																					
40～49歳	50.3	14.3	9.9	47.3	23.8	22.5	15.4	9.9	10.2	6.2	6.1	3.7																																																																																																																																																																																																																					
合計	60.4	16.8	13.2	35.1	19.3	18.6	17.4	10.9	8.3	7.4	7.2	5.6																																																																																																																																																																																																																					
妻の年齢	理想の子ども数を持たない理由（複数回答）																																																																																																																																																																																																																																
	経済的理由		年齢・身体的理由		育児負担	夫に関する理由		その他																																																																																																																																																																																																																									
	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから	家が狭いから	高齢で生むのはいやだから	欲しいけれどもできないから	健康上の理由から	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	この家事・育児への協力が得られないから	夫が望まないから	成人してほしいから	一番末の子が夫の定年退職までにはないから	夫が望まないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	子どもがのびのび育つ社会環境ではないから																																																																																																																																																																																																																			
30歳未満	83.3	21.1	18.9	3.3	3.3	5.6	10.0	12.2	5.6	4.4	7.8	11.1																																																																																																																																																																																																																					
30～34歳	76.0	17.2	18.9	13.3	12.9	15.5	21.0	13.3	4.3	9.9	9.9	7.3																																																																																																																																																																																																																					
35～39歳	69.0	19.5	16.0	27.2	16.4	15.0	21.0	11.6	6.9	8.9	8.1	7.5																																																																																																																																																																																																																					
40～49歳	50.3	14.9	9.9	47.3	23.8	22.5	15.4	9.9	10.2	6.2	6.1	3.7																																																																																																																																																																																																																					
合計	60.4	16.8	13.2	35.1	19.3	18.6	17.4	10.9	8.3	7.4	7.2	5.6																																																																																																																																																																																																																					